

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	身体的介助がほとんどで、9人中8人が車椅子・歩行器の使用と手引き歩行といった身体的低下による防災訓練時利用者9人合わせて18人をどのようにまとめたらいいいのかその取り組み方について	普段から1階・2階と連携を図り、おたがどのような状況においても職員ひとりひとりが落ち着いて行動し、	まず、普段から1階・2階との連携を図り、お互いの入居者様の身体的状況の把握に努める。できるだけ数多くの防災訓練が出来るように体制を作り、体で覚えていく。	2ヶ月
2		レクリエーションの取り組み方	利用者全員が気分転換を図ることで「楽しいからまた来たい」と思ってもらえるようにする。利用の継続	職員ひとりひとりが必ず一つはレクリエーションを考え1ヶ月の行事予定を作る。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月